

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	第4回加須市魅力ある学校づくり審議会
開催日時	令和8年3月18日（水） 午後3時から午後5時まで
開催場所	加須市役所 本庁舎4階 全員協議会室
議長氏名	福田 康宏会長
出席委員	福田 康宏会長、寺井 次郎副会長、飯田 亜貴子委員、 江森 藤久委員、風間 啓委員、関根 憲夫委員、石川 安則委員、 羽鳥 善治委員、石原 肇委員、町田 彰委員、尾高 幸江委員、 内田 親委員、市川 邦夫委員、清水 尚雄委員、南條 みぎわ委員、 砂川 瞳委員、小海 昭彦委員
欠席委員	芳賀 英暢委員、外山 真衣委員、藤間 昌子委員
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 （1）第3回審議会のおさらい及び策定スケジュールについて （2）審議と同時並行で行ってきた意見募集等の結果について （3）本市が目指す学校教育の姿の具体化について （4）市域のブロック分け(検討単位)について【グループ協議】 （5）今後の取組について 4 閉会
会議資料の名称	・次第 ・資料1 第3回審議会のおさらい ・別紙 第3回審議会意見シート 主な意見等 ・資料2 「魅力ある学校づくり基本計画」策定スケジュールについて ・資料3 二十歳の集い参加者アンケート調査結果 ・資料4 市立小中学校の校長・教員アンケート調査結果 ・資料5 学校への基本方針出張説明実施結果 ・資料6 「魅力ある学校像」のイメージの具体化 ・資料7 こどもたちにとってよりよい教育環境となる学級規模・ 学校規模 ・資料8 市域のブロック分け(検討単位)について ・図1 小中学校配置図

	<ul style="list-style-type: none"> ・図2 小学校半径2 km の円 ・図3 中学校半径4 km の円 ・図4 町丁字別0～14歳人口密度 ・参考 児童生徒数及び学級数（令和7年度・令和13年度見込み） ・資料9 今後の取組について
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	1人
説明者の職・氏名	魅力ある学校づくり推進室長 鈴木 大輔
事務局職員職・氏名	生涯学習部長 齊藤 千恵美、学校教育部長 中島 高広、 学校教育課長 高橋 一也、 魅力ある学校づくり推進室長 鈴木 大輔、同室主査 渡邊 圭佑、 同室魅力ある学校づくり推進専門員 杉田 勝
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局	1 開会
福田会長	2 会長あいさつ
事務局	以後の議事進行については、福田会長にお願いしたい。
福田会長	3 議題
	(1) 第3回審議会のおさらい及び策定スケジュールについて、事務局から説明をお願いする。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	(資料に基づき説明)
福田会長	事務局説明を受けて、ご意見、ご質問があればご発言いただきたい。
	(意見等なし)
福田会長	続いて、議題(2)審議と同時並行で行ってきた意見募集等の結果について、事務局より説明をお願いする。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	(資料に基づき説明)
福田会長	事務局説明を受けて、ご意見、ご質問があればご発言いただきたい。
	(意見等なし)
福田会長	続いて、議題(3)本市が目指す学校教育の姿の具体化について、事務局より説明をお願いする。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	(資料に基づき説明)
福田会長	事務局説明を受けて、ご意見、ご質問があればご発言いただきたい。

町田委員	1クラスあたりの望ましい人数について、前提として1クラスに教員は1名という認識でよろしいか。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	ご認識のとおりである。
石川委員	校長・教員アンケートの回答率が約50%ということだが、低すぎるのではないか。 アンケートは教員全員にお願いしたのか。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	本アンケートは、各学校の校長あてに協力を依頼し、各学校において各教員に周知をしていただいたものである。 できるだけ多くの教員の方に協力いただきたかったが、日々の業務中での回答ということを見みると、一定の成果はあったと思う。
福田会長	続いて、(4)市域のブロック分けに関するグループ協議に移らせていただく。 委員の皆さんには、3つのグループに分かれて「市域のブロック分け」について意見交換を行っていただく。 いよいよ、基本計画の核心部分となる「学校再編の具体」について議論する段階となる。 基本方針をベースに、これまで審議会で積み重ねてきた議論から導き出した「加須市が目指す学校像」や、児童生徒数の見込みなどの資料を参照しながら、ブロック分けについて検討していただきたい。 委員の皆さんそれぞれの立場から活発な意見交換が交わされるよう、協力をお願いしたい。 グループ協議には私と寺井副会長も参加するため、グループ協議終了までの進行を事務局に願います。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	(グループ協議の進め方について説明)
寺井副会長	ブロック分けを検討するに当たっては、再編後の小学校の通学区をイメージして行うのか。それとも、小中一貫校をイメージして行うのか。

鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	<p>学校形態については、今後ブロック毎に検討をしていく考えである。まずは、市域全体をいくつかのブロックに分けるとしたら、どのようなブロック分けが考えられるか、グループで話し合っていたきたい。</p>
石原委員	<p>本日の協議では、小学校の通学区域を基本に考えるということではないか。</p>
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	<p>地域との関係も密接であることから、小学校を単位としてブロック分けを考えていただきたい。 検討の難易度は高いと思われるが、いろいろな視点から検討いただきたい。</p>
市川委員	<p>参考資料で示された児童生徒数や学級数を基に、ブロックを検討するのか。</p>
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	<p>児童生徒数に焦点を当てることもあるが、地域特性、これまでの小学校と中学校の歴史的な関わりなど、様々な視点から検討いただきたい。</p>
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	<p>それでは、グループ協議を開始する。 (3グループに分かれ、グループ協議)</p>
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	<p>それでは、各グループからの発表に移りたい。 まず、Aグループからお願いしたい。</p>
Aグループ (町田委員)	<p>Aグループのブロック案としては、河川や鉄道線路を越えるのは難しいだろうとの考えから、次の4つのブロックとした。 まず、北川辺地域を一つのブロックとし、大和根地域と加須北中学校区を、どのように再編するかは別として、一つのブロックとして考える。 続いて、東武伊勢崎線を基準とし、北側を一つのブロック、騎西を含む南側を一つのブロックと考えた。</p>

<p>Bグループ (寺井副会長)</p>	<p>なお、学校再編に当たっては、こどもたちへの影響が最小限となるよう取り組まなければならない。</p> <p>また、現状にとらわれてしまうと、未来が見えなくなってしまう。</p> <p>まず、よりよい教育環境の実現という視点から検討し、再編に伴い生じる問題については、次のステップで解決方法を見出す必要がある。</p> <p>なかなかまとまらなかったが、いくつか考え方が出てきた。</p> <p>まず、令和13年度に大きく児童生徒数が減少するエリアから考えると、北部、中部、南部の3ブロックに分けられるのでは、というのが一つ。</p> <p>続いて、学校規模の方針を目安とし、これまでの地域の結びつきを踏まえて考えると、北川辺・大利根地域で一つ、加須地域を2ブロックとし、騎西地域で一つの計4ブロックという考え方もある。</p> <p>さらに、現在の中学校区を生かした8ブロックという考え方も出た。</p> <p>意見として出たのは、令和13年度の児童生徒数は6年後の数字であり、この数字を参考として20年先を見据えて考えるのは難しいといったものであった。</p> <p>また、私が勤める学校の学校運営協議会の委員からも出た意見であるが、加須市のまちづくりがどういった方向を目指しているのか、どこに人を呼び込みたいのかが見えないと、この議論は進めようがないのではないかと感じている。</p>
<p>Cグループ (関根委員)</p>	<p>まず、ブロック分けの観点として、旧1市3町といった地域性を優先すべきではないかという考え方が出てきた。</p> <p>併せて、利根川や鉄道線路の北側・南側といった観点も重要ではないかという意見があった。</p> <p>児童生徒数の推移を中心に考えた場合、現在の小学校区と違ったものとなる可能性があるが、それは足し算となってしまうので、なかなか難しいのではないかという意見があった。</p> <p>また、現在の状況が続くわけではないので、市街化調整区域がどうなるのかなど20年後を見据えることは難しいという意見があった。</p> <p>中学校区をベースに考えた場合、児童生徒数も考慮した上で様々な学校形態が考えられる。</p> <p>併せて、スクールバスの運行等の配慮や、再編を考える上での優先地区の検討も必要ではないかという意見があった。</p>

鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	<p>難しいテーマであったが、貴重な意見を数多く出していただき感謝する。</p> <p>事前にアイデアを持ち寄っていただいた委員もいらっしゃるようなので、終了後に提供願いたい。</p> <p>グループ協議が終了したため、議事進行を会長にお戻りする。</p>
福田会長	議題（５）今後の取組について、事務局より説明をお願いします。
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	（資料に基づき説明）
福田会長	<p>事務局説明を受けて、ご意見、ご質問があればご発言いただきたい。</p> <p>（意見等なし）</p>
福田会長	<p>議題は以上で終了となる。</p> <p>本日出た意見は、事務局でよく整理し、適切に対応されたい。</p> <p>事務局より追加説明はあるか。</p>
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	<p>（意見シートの提出について依頼するとともに、次回日程は4月下旬を予定しており、日時や会場等が決まり次第委員に通知することを説明。）</p> <p>なお、寺井副会長、小海委員、藤間委員の3名は、加須市校長会役員のおて職として審議会に参加いただいていることから、組織改選により本日の会議が最後となる。</p> <p>これまでのご尽力に拍手をもって感謝を伝えたい。</p> <p>（一同拍手）</p>
鈴木魅力ある学校 づくり推進室長	次回の審議会からは、令和8年度の加須市校長会役員の方に参画いただき、引き続き審議を重ねてまいりたい。
福田会長	<p>以上で本日予定していた議事はすべて終了した。</p> <p>これにて本日の議長の任を降りさせていただく。</p>
事務局	閉会のあいさつを寺井副会長にお願いしたい。

寺井副会長	閉会あいさつ 4 閉会
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。 令和8年 4月 6日 署名 <u>福田康宏</u>	